

福岡県小学生サッカー・ドッジボール交流大会

福岡県小学生サッカー・ドッジボール交流大会(財団法人福岡県市町村振興協会主催)が福岡ヤフージャパンドームで開催されました。



■7月31日(土)のサッカー交流大会(参加:16チーム)は、上毛町代表として「新吉」r サッカークラブ」が参加しました。結果は、予選リーグ2位という成績で、惜しくも予選敗退となりました。



■8月7日(土)のドッジボール交流大会(参加:16チーム)は、上毛町代表として「コウゲキッズ」が参加しました。予選リーグ2位で決勝トーナメントへ進出し、4位入賞という好成績を残しました。

上毛町子ども会育成連絡協議会

第4回小学生ドッジボール大会

7月18日(日)、トレーニングセンターで、上毛町子ども会育成連絡協議会主催による「小学生ドッジボール大会」が行われました。町内の小学生197名(高学年12チーム、低学年8チーム)が参加し、熱戦が繰り広げられました。結果は以下のとおりです。



【高学年】優勝:友小キッズ(友枝)



【高学年】準優勝:フェアリーテール(西吉富)



【低学年】優勝:真ドラゴンジャイアンツ(南吉富)



【低学年】準優勝:イナズマキッズ(友枝)

第5回上毛町軟式野球大会

8月14日(土)、15日(日)に総合グラウンドと築上東中学校グラウンドで第5回上毛町軟式野球大会が開催されました。町内各地区から11チーム205名の参加があり、炎天下のもと熱戦が繰り広げられました。成績は次のとおりです。

優勝 尻高
準優勝 宇野東区
最優秀選手賞 山村 慎之介(尻高)
敢闘賞 林 葵(宇野東区)



優勝:尻高



準優勝 宇野東区

第1回上毛囲碁大会の成績

7月19日(月)、げんきの杜で第1回上毛囲碁大会が行われ、44名が参加しました。各パート2位までの入賞者を紹介します。



上毛囲碁同好会では、毎週土曜日にげんきの杜で「こうげ囲碁教室」を開いています。お気軽にご参加ください。

■時間 午前の部 10:00~
午後の部 13:30~
■対象 4歳~高校生まで
■申込先 中尾哲治 TEL 090-2511-6846

Aパート(八段~四段)

1位 白木原英明(七段)
2位 秋吉 保忠(八段)

Cパート(三段~初段)

1位 山下清三郎(三段)
2位 吉崎 義人(二段)

Eパート(三段~3級)

1位 秋吉 祥作(1級)
2位 谷倉 時雄(2級)

Bパート(五段~初段)

1位 末吉 利明(五段)
2位 百留辰次郎(三段)

Dパート(三段~初段)

1位 松井 肇(二段)
2位 松本 政博(二段)

大平保育所 「大豆の種まき体験」

7月21日(水)、大平保育所年長組25名が大豆の種まきをしました。

地域の方と福岡県京築普及指導センター水田農業係の小松さんに大豆の育て方や大豆についてのお話を聞いた後、外に出て、畑で先生の指導を受けました。子どもたちは「大豆さん大きくなってね」と声を掛けながら丁寧にまいていました。収穫後は、豆腐やきな粉にしてみんなで食べる予定です。とても楽しみです。



唐原小学校 「夏休み親子料理教室」

7月26日(月)、28日(水)、30日(金)の3日間、唐原小学校では、夏休み親子料理教室が開催されました。

「家の人や学校の仲間と一緒に調理実習を通して、料理を作る楽しさを味わい、夏休みに自分でお昼ご飯を作る意欲と技術を培う」ことを目的として、栄養教諭の高橋先生の指導のもと、子どもと保護者34名が参加しました。

参加した子どもたちは、「今日は、お母さんと楽しく料理ができたので良かったです。家でも機会があれば作りたいです」と感想を聞かせてくれました。



大平楽横さわやか市「大平」 ☎72-3945

「ぶどう」
旬 8月中旬~10月中旬
疲れたときには
もってこいの食物は
いかがですか!
宮崎勝廣さん、紀子さん(土佐井)

ぶどうの果糖やブドウ糖は、疲労回復効果が高いので、疲れをとります。また、視力回復や肝機能調整、血圧降下などに良いと言われています。



道の駅「しんよしとみ」 ☎84-7077

「いちじく」(品種:パナネ)
旬 9月~11月
見た目は青くて甘くなさそうですが
糖度は高く甘さ抜群!
一度ご賞味ください。
古野啓蔵さん・晴美さん(成恒)

- ①健胃、整腸の作用、潤腸作用があります。
よく熟した実を1日に2~3個食べれば、便秘に効果があります。
※ただし、未熟な実を食べると効果がないだけでなく胃があることになりますから注意しましょう。
- ②酵素が含まれているイチジクの実は消化作用を促進させるので、お酒を飲んだ後に食べると、二日酔いになりにくいといわれています

9月の上毛ふるさとの味を紹介します

上毛のいいお米を使った「おにぎり」

おにぎりといえばお米が決め手!!
それで今回は上毛のいいお米を使って3種類のおにぎりを作ってみました。

炊きたてご飯でつくるおにぎりは、日本人にとって原点の食べ物だと思います。

幸せな優しいイメージの思い出を呼び覚ますおにぎりは、計り知れないパワーを持っています。

定番の三角のおむすびも良いですが、3種類の「おにぎり」(「牛肉巻きおにぎり」「山賊おにぎり」「おにぎりサンド」)も行楽弁当の仲間に入れてみてはいかがでしょうか。

上毛のいいお米を味わってください。

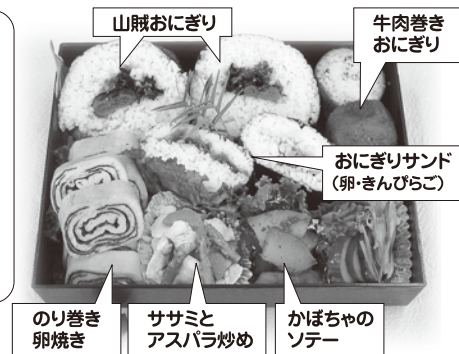
※牛肉巻きおにぎり以外のレシピについては、教務課 学務係(TEL 72-3111 内線175)までお尋ねください。

牛肉巻きおにぎり

材料 4人分
●牛もも肉 6枚 <たれ>
●米 1.5カップ ●しょうゆ 1/4カップ
●水 1.6カップ ●砂糖 大さじ1/2
●白切りごま 大さじ3 ●みりん 大さじ1と1/2
●青菜の漬け物 25g ●酒 大さじ1と1/2
(なければゆかりでも可)
●サラダ油 少量

作り方

- ①ご飯を炊く
- ②青菜の漬け物(野沢菜漬けが高菜漬け)みじん切りにして、水気を絞り、ごまと一緒にご飯に混ぜる。6等分にして俵型のおにぎりを作る。
- ③たれの調味料を混ぜ合わせ、刷毛で肉の両面を塗る。肉を1枚ずつ広げて、②のおにぎりを1個ずつのせ、ご飯が見えないようにしっかりと包む。
- ④25cm角のアルミ箔を6枚用意し、サラダ油を薄く塗り③のおにぎりを1個ずつのせて隙間ができないように包み、天板に並べる。これを200度に熱したオーブンに入れて10分程焼き、アルミ箔を除いてさらに3分程焼く。
- ⑤③のたれを小鍋に入れ弱火で半量くらいに煮詰める。これを刷毛で肉の表面に塗り、よく冷ます。



夏祭り

保護者会主催

今年で4回目となる大平保育所の夏祭り。オープニングでは、風船お兄さんが登場し、風船を使っているかわいい動物に子どもたちは大喜びでした。その後、園庭で子どもたち手作りのおみこしを担いだり、保護者会や月の輪学園さん、また、よらんかいや中高生のボランティアの皆さんによる出店を回ったりして、子どもたちは家族と一緒に夏の夕べのひと時を存分に楽しんでいました。

保護者会や町内ボランティア団体の協力による出店をはじめ、子どもみこしや踊り、ZENKA少年太鼓「和」の勇壮な太鼓や「七福ちゃん」のステージなど、たくさん催しで賑わいました。また、会場には地産地消キャラクタの「チエリ」と「コスミ」も駆けつけ、食育ボランティアの皆さんと一緒に上毛米で作ったおにぎりを配ってくれました。当日は、心配された雨も上がり、多くの方にご参加いただき本当にありがとうございました。

新吉富保育所
7月16日(金)

大平保育所
7月31日(土)



第七回チャリティー神楽『負くんな! 宮崎県』有志の神楽が地域をつなぐ

「チャリティー神楽に寄せられた募金は「宮崎県口蹄疫義援金」に全額寄付させていただきます」

8月1日(日)、口蹄疫問題で数々の困難に立ち向かう宮崎県の皆さんのために、少しでも力になりたい!という熱い志を持つ有志によるチャリティー神楽が開催されました。

このチャリティー神楽では、上毛町の「友枝神楽講」をはじめ、「唐原神楽講」「友枝子ども神楽」に、豊前市の「若屋神楽講」の4団体が神楽を披露してくれました。

会場は、大平楽の大広間。大平楽には会場の無償提供のほか、チラシ製作等のPR活動にも「役員」ついでいただきました。

この会場(約300人収容)は、公演中、常に満席状態。朝の8時30分(開演は10時)に会場入りした熱烈なファンや、神楽好きの追っかけカメラマンの姿もありました。

5時間という長時間に渡る公演でしたが、神楽講の凛々しく迫力のある舞や可愛らしい子ども神楽の奮闘ぶりに、会場は最後まで歓喜の渦に包まれていました。

友枝神楽講の松山さんは、「支えてくれるみなさんのおかげで、この10年間、地域の神楽がずいぶん知られるようになってきたと感じています。本当にありがとうございます。今回のチャリティーも、自分たちができる事は神楽しかないため、宮崎県のために(神楽で)何かやらん!と考えることができました」と熱い思いを聞かせてくれました。

皆さんからいただいた募金は、翌日、上毛町社会福祉協議会を通して宮崎県へ。

今回で7回目となるチャリティー神楽は、観る人も舞う人も一体となって充実した時間を味わえるイベントとなりました。



大平保育所 年長児 お泊り保育



7月16日(金)〜17日(土)、大平保育所の年長児25人が、家族と離れて友だちや先生と保育所に泊る「お泊り保育」を体験しました。夕食のカレー作りでは、上毛町農業振興連絡協議会からいただいたジャガイモなどの皮むきや包丁の使い方を体験し、夜のお楽しみ会では、キャンドルサービスや出し物を楽しんだりして、いつもの保育園生活では味わえない有意義な時間を過ごすことができました。もちろん、夜は泣く子もおおしりをする子もいなくて、みんなちゃんと泊られました。



ルート10クリーン大作戦 学生、地域、行政が一体となった清掃活動



8月20日(金)、今年も築上東中学校を拠点に、国道10号線を中心とした清掃活動が行われました。今年で13回目となるこの活動。毎年、上毛県実行委員会が主催しています。地元企業をはじめ、国や県などの関係団体が参加し、築上東中学校の生徒をサポートしながら、道端に落ちているごみを回収します。今年からは、豊前・上毛シルバー人材センターにも参加いただき、約220名が猛暑の中、普段お世話になっている道路をきれいにしようという気持ちで最後まで頑張っていました。参加した中学生は、回収したごみの山を見て、ごみを捨てない、捨てさせないことの大切さを実感できたようでした。

みんなであつくる道の駅の夏祭り

8月8日(日)、道の駅しんよしとみの夏祭りが開催されました。

今年は、参加型の夏祭りをテーマに、野菜の朝市をはじめ、地域の方々による出店が並んだり、スイカ割りやラムネの早飲み大会なども行われ、来場された皆さんが一緒になって楽しみました。

夕方からは皆さんお待ちかねの盆踊りが始まり、ボランティアの方々が建てた手作りの櫓を中心に大きな輪を作り出しました。その櫓の上では「上毛万年の会」の皆さんが、新調した法被を身にまとい、「上毛万年音頭」の踊りをリードしてくれました。

最後は、恒例のお菓子投げ。鶴田町長や穴田町長、こづげマンたちが櫓の上からお菓子を投げると、来場者の皆さんは夢中になってキャッチしていました。

